

結果の概要

1 「60～64歳」の者の生活の状況

(1) 就業希望と実態

第1回調査(55～59歳)時に60～64歳は「仕事をしたい」と希望していた者のうち、第6回調査で「仕事をしている」者の割合は74.8%

第1回調査時に60～64歳の就業希望について回答した結果と、第6回調査の仕事の有無をみると、第1回に「仕事をしたい」と希望していた者のうち、第6回で「仕事をしている」割合は74.8%となっており、性別にみると男81.4%、女66.8%と男の方が高くなっている。一方、第1回に「仕事はしたくない」と希望していた者のうちでも、第6回で「仕事をしている」割合は28.3%となっており、性別にみると男46.3%、女21.7%と男の方が高くなっている。

また、男女別に仕事のかたちをみると、男で第1回に「仕事をしたい」では、「自営業主・家族従業者」が24.3%、「仕事をしたくない」では、「労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託」が13.7%と多くなっており、女では、いずれも「パート・アルバイト」が多くなっている。(表1)

表1 第1回調査における60～64歳の就業希望の有無・希望する仕事のかたち別にみた第6回調査の仕事の有無・仕事のかたち

(単位:%)

		第6回の仕事の有無・仕事のかたち									
		総数	仕事をしている	第6回の仕事の有無・仕事のかたち						仕事をしていない	
				自営業主、 家族従業者	会社・団体等 の役員	正規の職員・ 従業員	パート・ アルバイト	労働者派遣事業 所の派遣社員、 契約社員・嘱託	家庭での内職 など、その他		
第1回 の 60 ～ 64 歳 の 就 業 希 望 ・ 希 望 す る 仕 事 の か た ち (複 数 回 答)	60～64歳 総数	(100.0)	100.0	62.0	17.2	4.0	11.0	16.4	10.5	2.7	37.8
	仕事をしたい	(71.2)	100.0	74.8	21.7	4.9	13.4	19.2	12.6	2.8	25.1
	自営業主、家業の手伝い	(20.5)	100.0	87.6	66.3	6.1	3.9	5.2	3.5	2.3	12.4
	雇われて働く(フルタイム)	(15.9)	100.0	81.1	2.8	5.4	31.5	14.4	25.3	1.6	18.7
	雇われて働く(パートタイム)	(21.0)	100.0	65.5	2.8	1.1	8.3	40.5	10.8	1.8	34.4
	近所の人や会社に頼まれて任意に行う仕事、 有償型の社会参加活動	(9.6)	100.0	63.6	8.2	5.6	11.1	18.4	16.4	4.0	36.4
	家庭での内職など、その他のかたち	(6.3)	100.0	62.7	8.9	8.6	9.7	15.7	9.7	9.7	37.2
	まだ考えていない	(5.3)	100.0	66.7	8.0	5.6	19.3	14.4	15.7	3.7	33.0
	仕事はしたくない	(24.9)	100.0	28.3	5.1	1.9	4.7	8.8	5.6	1.9	71.5
	男	(100.0)	100.0	75.9	21.5	6.8	17.3	10.1	17.7	2.4	23.9
	仕事をしたい	(82.8)	100.0	81.4	24.3	7.3	18.5	10.5	18.7	2.1	18.5
	自営業主、家業の手伝い	(25.7)	100.0	91.6	68.5	7.4	5.2	3.4	5.1	1.8	8.4
	雇われて働く(フルタイム)	(27.2)	100.0	81.3	3.1	6.2	30.7	11.9	27.8	1.4	18.5
	雇われて働く(パートタイム)	(12.8)	100.0	71.1	4.2	2.9	15.9	21.7	24.1	2.0	28.9
近所の人や会社に頼まれて任意に行う仕事、 有償型の社会参加活動	(11.2)	100.0	72.8	9.3	8.6	16.3	13.3	23.1	2.2	27.2	
家庭での内職など、その他のかたち	(5.7)	100.0	74.9	10.7	16.0	17.3	8.3	18.7	3.7	24.8	
まだ考えていない	(7.4)	100.0	74.9	8.4	7.0	25.1	9.7	20.9	3.9	24.8	
仕事はしたくない	(14.0)	100.0	46.3	5.8	4.8	11.0	7.6	13.7	3.4	53.3	
女	(100.0)	100.0	49.4	13.4	1.5	5.3	22.0	4.1	2.9	50.4	
仕事をしたい	(60.7)	100.0	66.8	18.5	2.0	7.2	30.1	5.1	3.7	33.1	
自営業主、家業の手伝い	(15.9)	100.0	81.7	63.1	4.2	2.1	7.8	1.2	3.1	18.1	
雇われて働く(フルタイム)	(5.6)	100.0	80.4	1.7	2.0	34.8	25.0	14.5	2.2	19.6	
雇われて働く(パートタイム)	(28.5)	100.0	63.2	2.2	0.3	5.2	48.1	5.4	1.7	36.6	
近所の人や会社に頼まれて任意に行う仕事、 有償型の社会参加活動	(8.1)	100.0	52.2	6.8	1.9	4.6	24.7	8.0	6.3	47.8	
家庭での内職など、その他のかたち	(6.9)	100.0	53.4	7.6	3.0	4.0	21.3	3.0	14.3	46.6	
まだ考えていない	(3.3)	100.0	50.0	7.1	2.9	7.5	24.2	5.0	3.3	49.6	
仕事はしたくない	(34.8)	100.0	21.7	4.9	0.8	2.5	9.2	2.6	1.4	78.1	

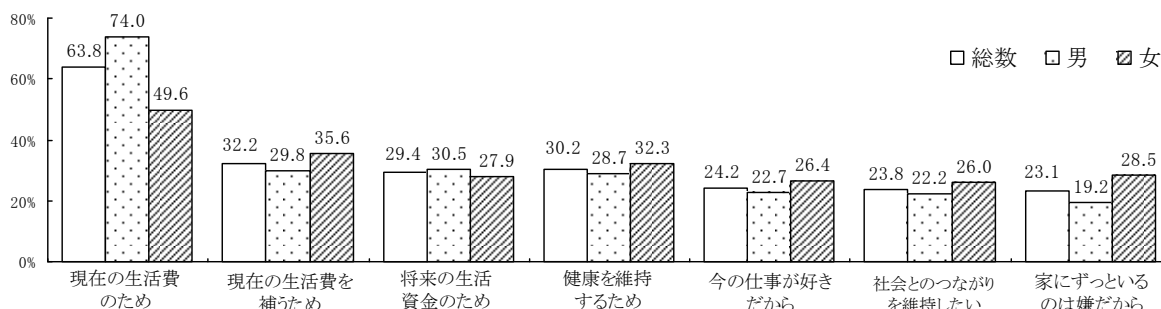
注:1)「60～64歳」の者を集計。

2) 総数には第6回の仕事の有無・仕事のかたち及び第1回の60～64歳の就業希望の不詳を含む。

仕事をしている理由は、生活費関連の外、「健康を維持するため」、「今の仕事が好きだから」、「社会とのつながりを維持したい」も多い

第6回調査で「仕事をしている」者について、その理由をみると、「現在の生活費のため」が63.8%と最も多くなっている。一方、生活費等に関わる理由以外においても「健康を維持するため」で30.2%、「今の仕事が好きだから」で24.2%、「社会とのつながりを維持したい」で23.8%と多くなっている。(図1)

図1 仕事をしている理由(複数回答)



注: 1) 「60～64歳」で第6回に「仕事をしている」者を集計。
 2) 性別ごとの総数を100とした割合である。
 3) 仕事をしている理由の総数における上位7項目について表章した。

(2) 現在仕事をしていない者の就業希望

「仕事をしていない」者のうち、就業を希望する割合は31.3%

第6回調査で「仕事をしていない」者について就業希望と求職活動の状況をみると、「仕事をしたい」割合は31.3%となっており、性別では、男40.9%、女27.1%と男の方が高くなっている。さらに、「仕事をしたい」と回答した者のうち、「仕事探しや開業準備をしている」割合は12.3%となっている。一方、「何もしていない」割合は18.0%となっており、その理由としては、男女ともに「病気・けがのため」、「希望する仕事がありそうにない」、「探したが見つからなかった」が多くなっている。(表2)

表2 「仕事をしていない」者の性別にみた就業希望の有無・求職活動の有無・求職活動をしていない理由

		60～64歳		
		総数	男	女
第6回 有無・求職活動希望の有無・求職理由活動の	総数	(100.0)	(30.0)	(70.0)
	仕事をしたい	100.0	100.0	100.0
	仕事探しや開業準備をしている	31.3	40.9	27.1
	仕事を探している	12.3	19.9	9.0
	開業の準備をしている	11.7	19.0	8.5
	何もしていない	0.6	1.0	0.4
	探したが見つからなかった	(100.0) 18.0	(100.0) 20.0	(100.0) 17.2
	希望する仕事がありそうにない	(16.9) 3.0	(18.5) 3.7	(16.1) 2.8
	知識・能力に自信がない	(17.2) 3.1	(20.4) 4.1	(15.6) 2.7
	病気・けがのため	(4.0) 0.7	(1.3) 0.3	(5.4) 0.9
	高齢のため	(18.5) 3.3	(21.7) 4.3	(16.9) 2.9
	家事や育児のため	(7.3) 1.3	(3.8) 0.8	(9.1) 1.6
	家族の介護・看護のため	(6.2) 1.1	(1.0) 0.2	(8.8) 1.5
	急いで仕事に就く必要がない	(8.4) 1.5	(5.4) 1.1	(9.9) 1.7
	その他	(11.6) 2.1	(16.9) 3.4	(8.9) 1.5
仕事をしたくない	(8.3) 1.5	(8.6) 1.7	(8.1) 1.4	
	66.3	56.8	70.4	

注: 1) 「60～64歳」で第6回に「仕事をしていない」者を集計。
 2) 総数には第6回就業希望の有無・求職活動の有無の不詳を含む。

(3) 65歳以降の就業希望

仕事をしている者のうち、65～69歳で「仕事をしたい」割合は56.7%、70歳以降でも28.7%

第6回調査における65～69歳の就業希望をみると、「仕事をしたい」割合は44.0%で、男52.7%、女35.0%となっている。

さらに、仕事の有無・仕事のかたち別にみると、第6回に仕事をしている者の中で、「仕事をしたい」割合は56.7%となっており、仕事のかたちでは第6回の仕事が「自営業主・家族従業者」の中で「仕事をしたい」割合が78.1%と最も高くなっている。(表3)

また、70歳以降の就業希望についても、第6回において仕事をしている者の中で「仕事をしたい」割合が28.7%となっている。(表4)

表3 仕事の有無・仕事のかたち別にみた65～69歳での就業希望の有無・希望する仕事のかたち

(単位:%)

	第6回の65～69歳の就業希望・希望する仕事のかたち										
	総数	仕事をしたい	自営業主、 家業の手伝い	雇われて働く		近所の人や会社に頼まれて任意に行う仕事、有償型の社会参加活動	家庭での内職など、その他	仕事はしたくない	まだ考えていない		
				フルタイム	パートタイム						
60～64歳 総数	(100.0)	100.0	44.0	16.1	3.9	13.0	6.9	4.1	31.4	24.7	
仕事をしている	(65.1)	100.0	56.7	22.9	5.7	16.4	7.2	4.5	16.6	26.7	
自営業主、家族従業者	(17.1)	100.0	78.1	72.7	0.2	1.5	2.6	1.1	7.7	14.2	
会社・団体等の役員	(5.0)	100.0	56.7	17.7	8.2	5.6	10.8	14.4	16.4	26.9	
正規の職員・従業員	(12.5)	100.0	49.8	4.1	14.5	17.8	9.1	4.3	20.3	29.9	
パート・アルバイト	(15.6)	100.0	46.5	2.2	2.0	33.3	6.0	3.0	20.5	33.0	
労働者派遣事業所の派遣社員、 契約社員・嘱託	(12.5)	100.0	45.6	3.8	8.7	20.2	10.6	2.3	21.1	33.3	
家庭での内職など、その他	(2.4)	100.0	65.8	11.4	3.3	8.7	13.0	29.3	11.4	22.8	
仕事をしていない	(34.8)	100.0	20.1	3.4	0.6	6.4	6.4	3.3	59.0	21.0	
第6回 の 仕事 の有 無 ・ 仕事 のか たち	男	(100.0)	100.0	52.7	19.8	6.6	14.3	8.1	3.8	21.8	25.6
仕事をしている	(78.5)	100.0	59.5	24.3	7.9	15.1	7.9	4.3	14.3	26.2	
自営業主、家族従業者	(20.8)	100.0	80.7	75.5	0.2	1.2	2.8	1.0	5.7	13.6	
会社・団体等の役員	(8.1)	100.0	58.0	16.3	9.4	5.3	11.9	15.0	14.4	27.6	
正規の職員・従業員	(18.6)	100.0	50.8	4.2	16.0	17.5	9.0	4.1	18.9	30.3	
パート・アルバイト	(9.1)	100.0	58.3	3.1	3.9	42.0	7.6	1.7	12.3	29.4	
労働者派遣事業所の派遣社員、 契約社員・嘱託	(19.9)	100.0	46.0	4.3	9.6	19.2	10.4	2.6	20.3	33.6	
家庭での内職など、その他	(2.0)	100.0	64.6	6.3	7.6	12.7	12.7	25.3	11.4	24.1	
仕事をしていない	(21.4)	100.0	27.6	3.1	1.9	11.5	8.8	2.3	48.9	23.5	
女	(100.0)	100.0	35.0	12.3	1.2	11.5	5.7	4.3	41.3	23.7	
仕事をしている	(51.3)	100.0	52.3	20.7	2.3	18.6	6.1	4.8	20.2	27.5	
自営業主、家族従業者	(13.2)	100.0	73.9	68.3	-	2.0	2.2	1.4	11.0	15.2	
会社・団体等の役員	(1.9)	100.0	50.7	23.9	2.8	7.0	5.6	11.3	25.4	23.9	
正規の職員・従業員	(6.2)	100.0	46.8	3.8	9.8	18.7	9.4	5.1	24.7	28.5	
パート・アルバイト	(22.4)	100.0	41.5	1.9	1.2	29.6	5.4	3.5	23.9	34.5	
労働者派遣事業所の派遣社員、 契約社員・嘱託	(4.8)	100.0	44.0	1.6	4.9	24.7	11.5	1.1	24.2	31.9	
家庭での内職など、その他	(2.8)	100.0	66.7	15.2	-	5.7	13.3	32.4	11.4	21.9	
仕事をしていない	(48.7)	100.0	16.7	3.5	-	4.1	5.2	3.8	63.5	19.8	

注: 1) 「60～64歳」の者を集計。なお、第6回の65～69歳での就業希望が不詳の者は除いて集計した。

2) 総数には第6回の仕事の有無・仕事のかたちの不詳を含む。

表4 仕事の有無・仕事のかたち別にみた70歳以降での就業希望の有無・希望する仕事のかたち

(単位:%)

		第6回の70歳以降の就業希望・希望する仕事のかたち									
		総数	仕事を したい	自営業主、 家業の手伝い	雇われて働く		近所の人や会社 に頼まれて任意 に行う仕事、 有償型の 社会参加活動	家庭での 内職など、 その他	仕事は したくない	まだ考えて いない	
					フルタイム	パートタイム					
第 6 回 の 仕 事 の 有 無 ・ 仕 事 の か た ち	60～64歳										
	総数	(100.0)	100.0	22.5	10.3	1.0	3.9	4.2	3.0	44.6	32.9
	仕事をしている	(65.1)	100.0	28.7	14.5	1.3	5.0	4.7	3.3	33.0	38.2
	自営業主、家族従業者	(16.9)	100.0	49.1	44.8	0.1	0.5	2.3	1.4	22.1	28.7
	会社・団体等の役員	(5.2)	100.0	26.7	8.5	1.8	2.6	5.9	8.0	32.6	40.6
	正規の職員・従業員	(12.5)	100.0	22.6	3.5	2.9	6.9	6.3	3.1	37.3	40.1
	パート・アルバイト	(15.5)	100.0	17.6	2.0	0.4	8.4	4.4	2.3	37.4	45.1
	労働者派遣事業所の派遣社員、 契約社員・嘱託	(12.6)	100.0	20.0	3.8	2.4	5.9	6.0	1.9	39.8	40.2
	家庭での内職など、その他	(2.4)	100.0	40.0	8.9	1.1	3.9	5.6	20.6	24.4	35.6
	仕事をしていない	(34.8)	100.0	10.7	2.6	0.4	1.9	3.3	2.6	66.2	23.1
	男	(100.0)	100.0	27.8	13.0	1.6	4.8	5.4	3.0	36.1	36.1
	仕事をしている	(78.7)	100.0	31.2	16.0	1.7	5.0	5.4	3.1	30.1	38.7
	自営業主、家族従業者	(20.8)	100.0	52.1	48.0	0.1	0.4	2.4	1.3	18.6	29.3
	会社・団体等の役員	(8.3)	100.0	28.9	8.5	1.6	3.1	7.2	8.5	31.1	39.9
	正規の職員・従業員	(18.6)	100.0	23.3	3.8	3.2	7.0	6.6	2.8	35.5	41.2
	パート・アルバイト	(8.9)	100.0	23.8	2.6	0.9	11.4	6.2	2.6	26.4	49.9
	労働者派遣事業所の派遣社員、 契約社員・嘱託	(20.1)	100.0	20.1	4.4	2.2	5.7	6.2	1.7	38.7	41.2
	家庭での内職など、その他	(2.1)	100.0	40.5	5.1	2.5	5.1	8.9	19.0	26.6	32.9
	仕事をしていない	(21.2)	100.0	14.8	2.1	1.2	3.8	5.1	2.6	58.5	26.7
	女	(100.0)	100.0	17.0	7.5	0.4	3.1	2.9	3.1	53.4	29.6
仕事をしている	(51.1)	100.0	24.8	12.1	0.7	5.0	3.4	3.5	37.7	37.5	
自営業主、家族従業者	(12.9)	100.0	44.1	39.5	-	0.8	2.1	1.7	28.0	27.8	
会社・団体等の役員	(1.9)	100.0	16.9	8.5	2.8	-	-	5.6	39.4	43.7	
正規の職員・従業員	(6.2)	100.0	20.2	2.6	1.8	6.6	5.3	3.9	43.0	36.8	
パート・アルバイト	(22.5)	100.0	15.0	1.7	0.2	7.2	3.7	2.2	41.9	43.1	
労働者派遣事業所の派遣社員、 契約社員・嘱託	(4.8)	100.0	19.2	1.1	3.4	6.8	5.1	2.8	44.6	36.2	
家庭での内職など、その他	(2.7)	100.0	39.6	11.9	-	3.0	3.0	21.8	22.8	37.6	
仕事をしていない	(48.9)	100.0	8.8	2.8	-	1.0	2.4	2.6	69.7	21.4	

注:1)「60～64歳」の者を集計。なお、第6回の70歳以降での就業希望が不詳の者は除いて集計した。

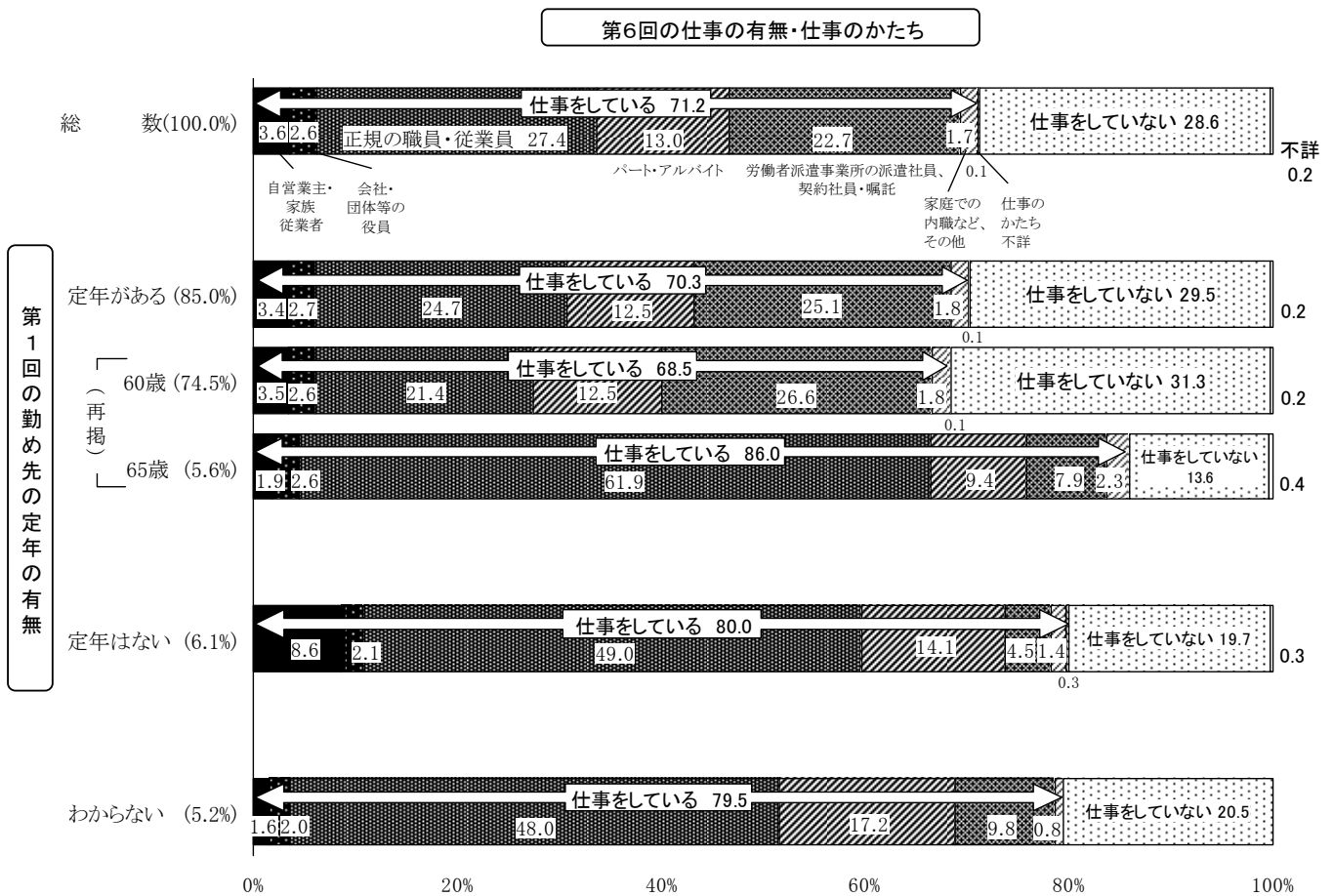
2)総数には第6回の仕事の有無・仕事のかたちの不詳を含む。

(4) 第1回調査時の勤め先における定年制度ごとの第6回調査の就業状況

第1回調査(55～59歳)時の勤め先の定年が「60歳」の者のうち、第6回調査で仕事をしている割合は68.5%、また、定年年齢が高くなる、定年がない方が仕事をしている割合が高い

第1回調査時の勤め先における定年制度ごとに、第6回調査で「仕事をしている」割合をみると、第1回で定年年齢が「60歳」では68.5%となっているのに対し、定年年齢が「65歳」で86.0%、「定年はない」で80.0%と、定年年齢が高くなる又は定年がない方が仕事をしている割合が高くなっている。(図2)

図2 第1回調査における勤め先の定年制度ごとにみた第6回調査の仕事の有無・仕事のかたち



注:1)「60～64歳」で第1回に仕事をしていて、仕事のかたちが「正規の職員・従業員」の者を集計。
 2)総数には第1回の勤め先の定年の有無の不詳を含む。

(5)生活のまかない方の希望と実態

第1回調査(55～59歳)時に60～64歳の生活を、主に「働いて得た所得(本人)」でまかなうつもりだった者のうち、第6回調査の収入の中に「働いて得た所得」がある割合は70.9%、一方、主に「公的年金」でまかなうつもりだった者でも、収入の中に「働いて得た所得」がある割合は46.5%で、特に男で60.4%と高くなっている

第1回調査時に60～64歳の生活のまかない方について回答した結果と、第6回調査の1か月間の収入の状況をみると、60～64歳の生活を、主に「働いて得た所得(本人)」でまかなうつもりだった者のうち、第6回の収入の中に「働いて得た所得」がある割合は70.9%となっており、性別にみると、男74.3%、女64.9%と男の方が高くなっている。また、「公的年金」がある割合は60.7%で、性別による大きな違いはみられない。

一方、60～64歳の生活を、主に「公的年金」でまかなうつもりだった者のうちでも、第6回の収入の中に「働いて得た所得」がある割合は46.5%となっており、性別にみると、男60.4%、女36.9%と男女の差が大きくなっている。(表5)

表5 第1回調査における60～64歳の生活のまかない方別にみた
第6回調査の収入の有無・収入の種類(複数回答)

(単位:%)

		第6回の収入の有無・収入の種類(複数回答)												
		総数	収入あり	働いて得た所得	公的年金	雇用保険	生活保護等の 社会保障 給付金	私的年金	子供等からの 仕送り	資産収入	その他	収入なし		
第1回 の 60 ～ 64 歳 の 生 活 の ま か な い 方 (主 な も の 3 つ ま で)	60～64歳 総数	(100.0)	100.0	83.5	54.4	58.6	2.1	0.4	10.0	0.7	3.9	1.6	15.1	
	働いて得た所得(本人)	(52.3)	100.0	91.9	70.9	60.7	2.6	0.3	9.7	0.8	4.4	1.5	7.2	
	働いて得た所得(配偶者)	(23.0)	100.0	73.8	41.9	53.6	1.1	0.1	8.3	0.6	2.7	1.5	25.3	
	働いて得た所得(その他の同居人)	(2.0)	100.0	76.6	38.8	56.1	3.2	1.1	9.0	2.5	2.5	4.0	21.6	
	資産収入	(4.2)	100.0	88.7	53.6	60.1	1.9	0.2	15.1	0.9	41.6	3.4	9.8	
	預貯金の取り崩し	(23.9)	100.0	81.2	45.2	63.8	2.6	0.1	12.8	0.8	3.9	2.2	18.1	
	退職金	(20.8)	100.0	87.8	51.4	68.7	3.8	0.1	16.3	0.3	3.8	2.0	11.8	
	公的年金	(38.1)	100.0	83.3	46.5	67.8	1.7	0.2	11.0	0.8	4.1	1.7	15.5	
	私的年金	(14.2)	100.0	83.2	44.4	63.1	2.2	0.1	30.0	0.3	4.9	2.3	15.7	
	親族等からの仕送り	(0.3)	100.0	58.5	26.8	51.2	2.4	-	4.9	7.3	-	2.4	41.5	
	その他	(5.2)	100.0	80.6	52.8	54.0	1.7	2.8	7.0	0.7	4.2	2.8	17.7	
	男		(100.0)	100.0	92.7	68.0	61.6	3.1	0.4	11.2	0.4	5.0	1.6	6.4
	働いて得た所得(本人)	(70.4)	100.0	93.9	74.3	59.9	3.2	0.3	10.4	0.4	5.0	1.4	5.4	
	働いて得た所得(配偶者)	(5.8)	100.0	93.4	69.0	64.6	3.4	-	9.2	0.3	4.2	1.6	5.2	
	働いて得た所得(その他の同居人)	(1.3)	100.0	91.6	57.8	60.2	4.8	-	7.2	2.4	4.8	6.0	7.2	
	資産収入	(4.7)	100.0	94.5	65.6	62.0	3.2	0.3	14.9	0.6	48.4	3.9	3.9	
	預貯金の取り崩し	(20.9)	100.0	92.2	60.2	70.7	4.4	0.1	16.1	0.6	5.2	2.5	7.6	
	退職金	(28.3)	100.0	93.7	60.9	71.7	4.9	0.1	18.0	0.3	4.7	2.3	6.0	
	公的年金	(32.7)	100.0	92.8	60.4	72.5	2.6	0.2	12.9	0.4	5.6	1.8	6.5	
私的年金	(11.6)	100.0	92.8	61.2	64.3	4.1	0.1	34.6	0.1	6.2	2.4	6.6		
親族等からの仕送り	(0.2)	100.0	70.0	20.0	60.0	10.0	-	-	-	-	-	30.0		
その他	(6.0)	100.0	89.0	65.5	55.5	2.0	2.3	6.9	0.3	5.4	2.8	10.5		
女		(100.0)	100.0	75.2	42.1	56.0	1.2	0.3	9.0	1.0	3.0	1.7	23.0	
働いて得た所得(本人)	(35.9)	100.0	88.3	64.9	62.0	1.5	0.3	8.5	1.4	3.3	1.6	10.5		
働いて得た所得(配偶者)	(38.5)	100.0	71.1	38.2	52.1	0.8	0.1	8.2	0.7	2.5	1.5	28.0		
働いて得た所得(その他の同居人)	(2.7)	100.0	70.3	30.8	54.4	2.6	1.5	9.7	2.6	1.5	3.1	27.7		
資産収入	(3.8)	100.0	82.1	40.1	58.0	0.4	-	15.3	1.1	33.9	2.9	16.4		
預貯金の取り崩し	(26.6)	100.0	73.4	34.5	59.0	1.3	0.2	10.5	1.0	3.0	2.1	25.6		
退職金	(14.0)	100.0	76.8	34.0	63.3	1.8	0.1	13.1	0.2	2.3	1.5	22.5		
公的年金	(42.9)	100.0	76.7	36.9	64.6	1.1	0.2	9.6	1.1	3.1	1.6	21.6		
私的年金	(16.6)	100.0	77.1	33.7	62.3	1.0	0.1	27.1	0.4	4.1	2.2	21.5		
親族等からの仕送り	(0.4)	100.0	54.8	29.0	48.4	-	-	6.5	9.7	-	3.2	45.2		
その他	(4.5)	100.0	70.6	37.6	52.3	1.2	3.4	7.0	1.2	2.8	2.8	26.3		

注:1)「60～64歳」の者を集計。

2)総数には第6回の収入の有無の不詳を含む。

(6)借入金、預貯金と仕事の状況

仕事をしている割合は「借入金なし」56.2%よりも「借入金あり」75.5%が高くなっている

第6回調査時の借入金の有無別に仕事の有無、仕事のかたちをみると、「借入金あり」と回答した者の中で「仕事をしている」割合が75.5%となっており、仕事のかたちとしては「自営業主、家族従業者」が26.5%、「パート・アルバイト」が16.5%となっている。一方、「借入金なし」と回答した者の中でも「仕事をしている」割合は56.2%となっている。(表6)

表6 借入金の有無・借入金額階級別にみた仕事の有無・仕事のかたち

		第6回の仕事の有無・仕事のかたち									
		総数	仕事をしている	仕事のかたち						仕事をしていない	
				自営業主、 家族従業者	会社・団体等 の役員	正規の職員・ 従業員	パート・ アルバイト	労働者派遣事業 所の派遣社員、 契約社員・嘱託	家庭での内職 など、その他		
借入金 額の階級 の有無・ 借入金なし	60～64歳 総数	(100.0)	100.0	62.0	17.2	4.0	11.0	16.4	10.5	2.7	37.8
	借入金あり	(29.8)	100.0	75.5	26.5	5.8	13.6	16.5	10.6	2.2	24.4
	100万円未満	(3.1)	100.0	71.1	16.9	1.6	14.8	23.2	11.5	3.1	28.9
	100～500万円未満	(9.3)	100.0	77.8	26.2	4.6	15.3	18.4	10.7	2.3	22.2
	500～1,000万円未満	(4.8)	100.0	75.4	26.9	5.7	15.0	13.8	11.0	2.4	24.5
	1,000～2,000万円未満	(4.5)	100.0	77.4	25.7	7.9	13.0	16.9	12.2	1.6	22.5
	2,000万円以上	(3.7)	100.0	77.6	37.8	10.7	9.6	8.4	9.9	1.2	22.4
	借入金なし	(68.6)	100.0	56.2	13.1	3.3	9.9	16.4	10.6	2.8	43.6

注: 1) 「60～64歳」を集計。
2) 総数には第6回の仕事の有無・仕事のかたち及び第6回の借入金の有無・借入金額の不詳を含む。

第1回調査(55～59歳)時の預貯金額階級が上がるごとに、仕事をしている割合は低くなっている

第1回調査時における預貯金の有無別に第6回調査の仕事の有無、仕事のかたちをみると、第1回で「預貯金あり」と回答した者の中で第6回に「仕事をしている」割合が61.1%、第1回で「預貯金なし」と回答した者の中で第6回に「仕事をしている」割合が66.1%となっている。

預貯金額階級別にみると、第1回で「100万円未満」と回答した者の中で、第6回に「仕事をしている」割合は73.1%と最も高くなっており、金額が上がるごとにその割合は低くなっている。(表7)

表7 第1回調査の預貯金の有無・預貯金額階級別にみた
第6回調査の仕事の有無・仕事のかたち

		第6回の仕事の有無・仕事のかたち									
		総数	仕事をしている	仕事のかたち						仕事をしていない	
				自営業主、 家族従業者	会社・団体等 の役員	正規の職員・ 従業員	パート・ アルバイト	労働者派遣事業 所の派遣社員、 契約社員・嘱託	家庭での内職 など、その他		
預貯金 額の階級 の有無・ 預貯金なし	60～64歳 総数	(100.0)	100.0	62.0	17.2	4.0	11.0	16.4	10.5	2.7	37.8
	預貯金あり	(69.5)	100.0	61.1	16.8	4.8	10.4	15.4	11.1	2.4	38.7
	100万円未満	(2.4)	100.0	73.1	14.4	2.7	18.6	22.5	10.8	3.6	26.3
	100～500万円未満	(16.9)	100.0	68.3	19.2	3.8	12.6	18.3	12.0	2.4	31.6
	500～1,000万円未満	(13.8)	100.0	63.7	15.0	5.0	11.2	17.3	12.6	2.3	36.2
	1,000～2,000万円未満	(13.5)	100.0	57.3	15.1	4.6	9.8	14.1	11.2	2.3	42.5
	2,000万円以上	(14.8)	100.0	53.2	17.1	5.9	7.6	10.8	9.3	2.2	46.7
	預貯金なし	(23.1)	100.0	66.1	18.1	1.9	13.3	19.9	9.6	3.2	33.7

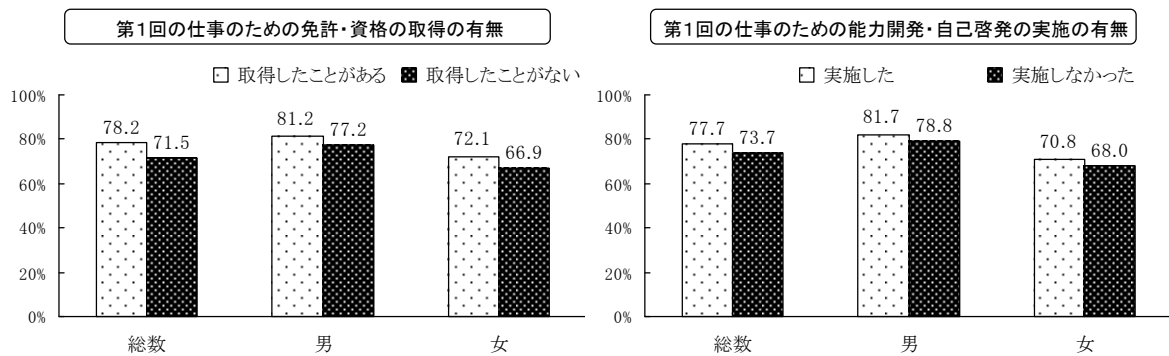
注: 1) 「60～64歳」を集計。
2) 総数には第6回の仕事の有無・仕事のかたち及び第1回の預貯金の有無・預貯金額の不詳を含む。

(7) 仕事のための免許・資格の取得の有無及び能力開発・自己啓発の実施の有無と仕事の状況

第1回調査(55～59歳)時において、仕事のための免許・資格を「取得したことがある」方が、仕事をしている割合が高い

第1回調査時における「今までの、仕事のための免許・資格の取得」の有無別に第6回調査で「仕事をしている」割合をみると、男女とも、第1回で免許・資格を「取得したことがある」と回答した者の方が高い。また、第1回調査における仕事のための能力開発・自己啓発の実施の有無別にみても、同様の傾向がみられる。(図3)

図3 第1回調査の仕事のための免許・資格の取得及び能力開発・自己啓発の実施の有無別にみた第6回調査の「仕事をしている」割合



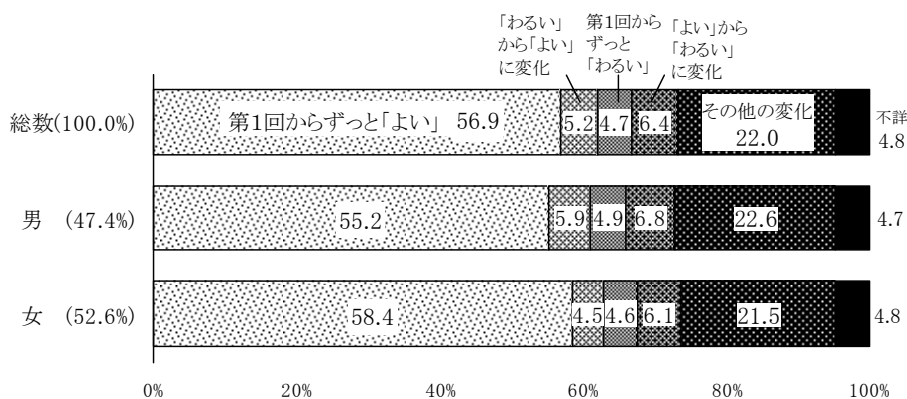
注: 1) 「60～64歳」で第1回に「仕事をしている」者を集計。
 2) 「性、第1回の仕事のための免許・資格の取得の有無」及び「性、第1回の仕事のための能力開発・自己啓発の実施の有無」ごとの総数を100とした割合である。

(8) 健康状態の変化及び健康維持のために心がけていること

健康状態が「第1回からずっと「よい」」割合は 56.9%

健康状態の変化をみると、第1回から第6回調査まで毎回「よい」と回答した「第1回からずっと「よい」」が56.9%となっており、性別にみると、男 55.2%、女 58.4%と女の方が若干高くなっている。また、「「よい」から「わるい」に変化」6.4%、「「わるい」から「よい」に変化」5.2%、「第1回からずっと「わるい」」4.7%となっている。(図4)

図4 第1回調査からの健康状態の変化



注: 「60～64歳」の者を集計。

第6回調査で健康状態が「よい」と回答した者の割合は 79.4%であり、第1回調査時から継続して健康維持のために心がけていることが「適度な運動をする」、「年に1回以上人間ドックを受診する」、「ストレスをためない」と回答した者で高い

第6回調査で健康状態が「よい」と回答した者の割合は 79.4%であり、第1回調査時から継続して健康維持のために心がけていること別に第6回調査における健康状態をみると、「適度な運動をする」87.6%、「年に1回以上人間ドックを受診する」87.2%、「ストレスをためない」86.9%等で健康状態が「よい」の割合が高くなっている。また、性別にみると、男では「年に1回以上人間ドックを受診する」が 87.6%、「適正体重を維持する」が 86.7%、女では「適度な運動をする」が 88.8%、「ストレスをためない」が 87.8%と高くなっている。(表8)

表8 第1回調査から継続して健康維持のために心がけていること(複数回答)別にみた
第6回調査の健康状態

(単位:%)

		第6回の健康状態											
		総数			男			女					
		総数	よい	わるい	総数	よい	わるい	総数	よい	わるい			
第1回から継続して健康維持のために心がけていること(複数回答)	60～64歳												
	総数	(100.0)	100.0	79.4	19.5	(100.0)	100.0	78.6	20.4	(100.0)	100.0	80.1	18.8
	お酒を飲み過ぎない	(5.9)	100.0	83.8	15.5	(10.3)	100.0	83.5	15.8	(1.9)	100.0	85.0	14.3
	たばこを吸い過ぎない	(2.8)	100.0	79.9	18.6	(4.4)	100.0	81.3	18.1	(1.4)	100.0	76.2	20.0
	適度な運動をする	(18.9)	100.0	87.6	12.0	(17.1)	100.0	85.9	13.6	(20.5)	100.0	88.8	10.8
	年に1回以上人間ドックを受診する	(5.3)	100.0	87.2	11.8	(6.4)	100.0	87.6	11.7	(4.3)	100.0	86.7	12.0
	食事の量に注意する	(18.8)	100.0	82.6	16.7	(15.2)	100.0	82.7	16.8	(22.2)	100.0	82.6	16.6
	バランスを考え多様な食品をとる	(16.9)	100.0	86.3	12.9	(8.6)	100.0	86.1	13.2	(24.4)	100.0	86.3	12.8
	錠剤、カプセル、顆粒、ドリンク状のビタミンやミネラルを摂取する	(5.5)	100.0	79.7	19.7	(4.1)	100.0	76.8	22.9	(6.7)	100.0	81.3	17.9
	適正体重を維持する	(15.3)	100.0	86.4	13.0	(12.3)	100.0	86.7	12.8	(18.0)	100.0	86.1	13.1
	食後の歯磨きをする	(16.1)	100.0	83.5	15.6	(9.6)	100.0	84.6	15.1	(22.0)	100.0	83.1	15.8
	適度な休養をとる	(9.8)	100.0	86.0	13.4	(7.0)	100.0	85.5	13.7	(12.3)	100.0	86.2	13.2
	ストレスをためない	(15.0)	100.0	86.9	12.3	(12.5)	100.0	85.6	13.5	(17.2)	100.0	87.8	11.5
特にない	(0.7)	100.0	72.8	25.0	(0.7)	100.0	69.6	26.1	(0.6)	100.0	76.1	23.9	

注:1)「60～64歳」の者を集計。

2)総数には第6回の健康状態の不詳を含む。

3)「第1回から継続して健康維持のために心がけていること」とは、第1回から第6回まで継続して同じ内容を選択したものである。